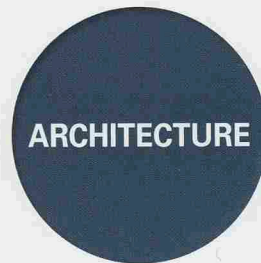


# pen

with New Attitude



# いま知りたいクリエイティブの最前線! プロダクト! 写真・広告! グラフィック! 建築。

総力特集

別冊付録

ヴァシュロン・  
コンスタンタンの  
真価。

# 鮮やかな発想を示す、10カ国10組の若手。

ウェブの発達はメーカーに頼らないデザインの発信を可能にし、各地で新しい才能が開花している。目覚ましい発想が光る10組を紹介しよう。

いつの時代も、デザインに新しいムーブメントを起こすのは若いデザイナーたちだった。その傾向は今後、さらに加速しそうだ。要因のひとつはウェブメディアの発達である。デザイナーの動向は瞬時に拡散し、世界中で情報が共有されるとともに情報発信のハードルが下がった。実績のないデザイナー

であっても、自分の作品をリアルタイムで世界に披露できるのだ。その恩恵を受けるのは一部の先進国だけではない。南米、東欧、アジアなど、これまでデザインにおいて発展途上だった国からも多くの注目株が現れている。ネット上だけでなく、各国のデザイン学校や見本市も多国籍化が進む。た

とえばコンセプチュアルなデザイン教育で知られるオランダのデザインアカデミー・アインントホフフェンでは、日本をはじめ世界各国の学生が学ぶ。彼らが才能を発揮する分野は、家具や日用品だけに限らない。アートに近い実験的な作品も多いが、その受け皿となるデザインギャラリーも増えて、市場

は着実に成熟してきた。デザイナー自身が、少量生産のアイテムをウェブで販売するケースも珍しくない。ここに紹介するのは、こうしたシーンを背景に注目される、世界各国の10組のデザイナーだ。彼らは何を見て、何をつくっているのか。そこからデザイナーの未来が垣間見える。

## 共通質問

- Q1: 尊敬するデザイナーは?
- Q2: 好きな椅子は?
- Q3: 好きな建築は?
- Q4: デザイン以外で夢中になっていることは?
- Q5: アイデアをどうやって視覚化するのか?



ジュエリーや小さな器といった、自分の宝物を収める収納箱「VIRTU - CURIO」。彼女たちのクラフトへの思いが結実した。

フランス | **コンスタンス・ギセ** Constance Guisset

## 詩のように、シンプルな形でイメージを広げる。

2010年に発表した照明「Vertigo」で、一躍、世界的な注目を集めた女性デザイナー。独特のバランス感覚やグラフィカルなセンスによって、動きを感じさせるデザインを次々に生み出している。「わずかな言葉で多くを示唆する詩に興

味がある」というギセは、シンプルな表現で人々のイメージネーションを刺激しようと試みる。花びらにも、ドレスにも、妖精のように見える「Cape lamp」は、照明というプロダクトでありながら彫刻のような存在感だ。



Photo: Ribbon

●1976年フランス生まれ。25歳からデザイン学校で学び、2009年までロナン&エルワン・ブルレックの事務所働く。2010年以降、多くの賞を受賞している。  
www.constanceguisset.com

鮮やかな色を纏ったプラスチックのシェードが優しい光を放つ「Cape lamp」。いまにも飛び立ちそうな、幻想的な雰囲気。



Photo: Guisset

イタリヤのモルテニ社から今年、発表された「S.O.I.R.」太陽をモチーフにした、非対称のフォルムが目を惹く。

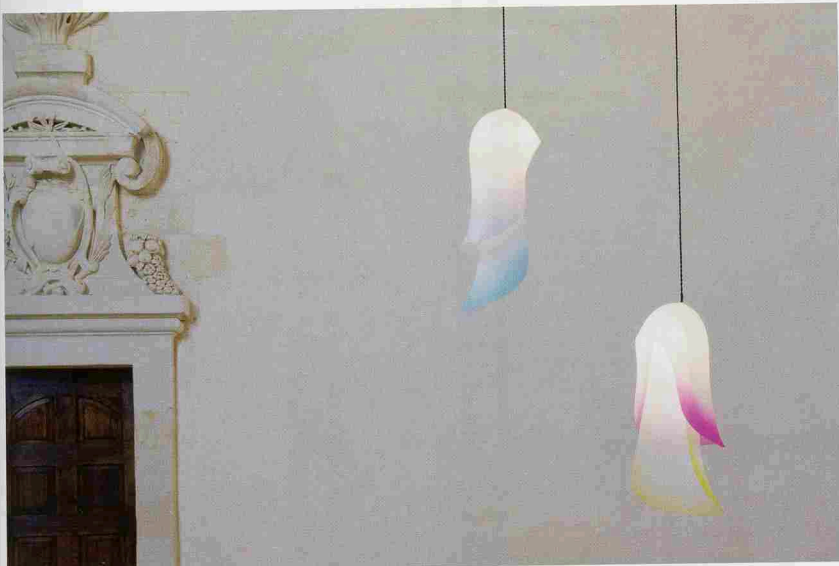


Photo: Guisset

A1: ブルレック兄弟、ムナリー、カステリオーニ、深澤直人。A2: ジョ・ボンティの「スーパーレジェーラ」。  
A3: 東京ならヘルツォーク&ド・ムーロンのプラダ。ピーター・ズントー(ペーター・ツムトア)の建築。A4: 美術館によく行きます。運動も好き。A5: 頭の中で描きます。子どもが2人いて手を動かす時間がないので。